

暮らしを支える 森林の今

～森林の多面的機能を維持するために～

「生物多様性保全」、「地球温暖化防止」、「土砂災害防止」等、森林の持つ多種多様な機能とその重要性について紹介し、健全な森林を維持するための方策や課題について考えます。

プログラム

◆基調講演

日本の多様な森林とその危機
— 人と地球が森林を育む

講師：前迫 ゆり 氏

◆研究報告

・多面的機能を維持するための
伐採跡地管理を考える

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 山本 克巳

・大阪の森林に棲むシカと植生被害の現状

(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所 幸田 良介

◆大阪府の事業紹介

大阪府における
森林環境税を活用した事業の実施について
大阪府環境農林水産部みどり推進室森づくり課参事 池口 直樹

基調講演 講師プロフィール

前迫 ゆり 氏

大阪産業大学大学院
人間環境学研究科教授



生態学、植生学を専門
とし、世界遺産春日山
原始林をはじめ、森林
保全の研究に取り組む。

著書「シカの脅威と森の未来-シカ柵による植生保
全の有効性と限界」、「世界遺産春日山原始林-照
葉樹林とシカをめぐる生態と文化」など。

奈良市環境審議会会長、大阪府環境審議会委員、
「地域自然史と保全」編集委員長ほか、数々の委員
を兼任する。

日時 平成29年2月20日(月)

13時30分～16時10分 (開場 13時)

会場 国民會館 武藤記念ホール 大ホール

主催 (地独)大阪府立環境農林水産総合研究所
滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

後援 大阪府、近畿中国森林管理局

■WEB申込フォームURL <https://www.kannousuiken-osaka.or.jp/ssl/170220/60/>

■詳細は <http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/>

参加無料
定員150名

環境農林水産総合研究所

検索

